

(別紙)

海底土中の Am, Cm 分析結果

1. 測定結果

(単位: Bq/kg・乾土)

採取地点	採取日 分析機関	Pu-238 ^{*1}	Pu-239 ^{*1} Pu-240 ^{*1}	U-234 ^{*2}	U-235 ^{*2}	U-238 ^{*2}	Am-241	Cm-242	Cm-243 Cm-244
小高区沖合 3km	6月2日 日本分析 センター	N.D. [<1.1 × 10 ⁻²]	(4.3 ± 0.27) × 10 ⁻¹	(4.7 ± 0.30) × 10 ⁰	(1.9 ± 0.50) × 10 ⁻¹	(4.5 ± 0.29) × 10 ⁰	(1.4 ± 0.15) × 10 ⁻¹	N.D. [<1.4 × 10 ⁻²]	N.D. [<1.3 × 10 ⁻²]
岩沢海岸沖合 3km		N.D. [<1.3 × 10 ⁻²]	(4.5 ± 0.29) × 10 ⁻¹	(6.4 ± 0.42) × 10 ⁰	(3.8 ± 0.90) × 10 ⁻¹	(6.7 ± 0.43) × 10 ⁰	(1.4 ± 0.15) × 10 ⁻¹	N.D. [<1.5 × 10 ⁻²]	N.D. [<1.5 × 10 ⁻²]
1~3号機における平均核種濃度比(Pu-238を1とした場合の比) ^{*3}		1	-	-	-	-	0.1	1.0	1

*1: 平成23年6月23日公表 *2: 平成23年7月7日公表 *3: ORIGENコードによる計算値(概数)

2. 評価

今回検出された Am は、以下の理由により、今回の事故に由来するとは判断できない。

- ・ 検出された Pu-239 + Pu-240 は、福島第一および福島第二付近の海域における過去(平成11年度~平成20年度)の測定値の範囲内であること
- ・ 検出された U-234、U-235 及び U-238 は、天然に存在するものと同じレベルと評価されること
- ・ 自然界に存在しない核種である Cm-242、Cm-243 及び Cm-244 は、検出されていないこと

以上